

令和2年度「774プロジェクト」事業計画  
高校生のキャリア構築支援事業

1. 事業名 774（ナナシ）プロジェクト

2. 実施趣旨及び目的

2020年4月に実施した「探究活動を支援するための意識調査」では、回答があった396名中、半数以上の高校生が「成長したい意識はあっても、行動をしていない」という現状であることがわかった。この結果から、「成長したい意識」をそのまま終わらせない為に、地域のヒト・モノ・コトを軸に高校生自身が興味関心のある領域に取り組みきっかけをつくり、自己実現、及び成長を促すことを目的とする。

3. 実施内容

釜石高校敷地内のセミナーハウスを活用することで、高校生と地域の大人がより日常的に関わることを可能にする。多様な地域コミュニティとのつながりを創出し、高校生の探究や主体的な活動を通じた学びを拡大するため、以下の内容を実施する。

- 1) 高校生が気軽に立ち寄ることができる場づくり
  - 通学のためのバス・電車の待ち時間にも滞在できる場の提供
  - 学校敷地内にいながら、大人に相談したり地域の大人と話すことができる機会を提供
- 2) 高校生と地域資源の接続
  - 高校生のニーズにあった地域資源の紹介窓口（人、場所のコーディネート）
  - 高校生の興味関心にあわせた講演会、イベントの企画
- 3) 高校生のやりたいこと支援
  - 実現したいコトや、やってみたい想いを持った高校生のプロジェクトへの伴走、アクションプランの作成支援
  - 下校時刻（18:50）後も勉強、探究活動を行いたい高校生への学習スペースの提供

4. 実施詳細及びスケジュール

【実施期間】 令和2年8月20日から令和3年3月31日まで

【実施場所】 岩手県釜石市甲子町10-614  
岩手県立釜石高等学校敷地内 セミナーハウス

【実施日】 月4～8回程度、毎週火・木で実施（変動あり）

【対象者】 釜石高校生  
参加申込不要（場合によっては有）

5. 企画・運営（774プロジェクトチーム）

- ・ 釜石市教育魅力化コーディネーター 八木橋 朋広、恒屋 梢海
- ・ 岩手県立釜石高等学校SSH(Super Science Highschool)推進室 堀越 啓太、辰巳 大気
- ・ 一社）三陸ひとつなぎ自然学校 伊藤 聡（釜石コンパス実行委員会委員）
- ・ 釜援隊 常陸 奈緒子、由木 加奈子（釜石コンパス事務局員）